

1.25

国会包囲
ヒューマン
チェーン

沖縄の民意を無視するな!

辺野古に基地は つくらせない!

とき 2015年 **1月25日(日)**

場所 **国会周辺**

14:00~15:00

国会正門向かいの通りから集まり、
国会包囲を目指します



主催: 「1.25 国会包囲ヒューマンチェーン」 実行委員会

1.25 国会包囲ヒューマンチェーン



沖縄の民意を無視するな！ 辺野古に基地はつくらせない！



2015年1月は、沖縄の全41市町村長を含む代表団が東京・日比谷野外音楽堂で集会・デモを行い、安倍首相に「建白書」を直接手渡してから2年となります。「建白書」の要求は2つでした。

- 1) オスプレイの配備を直ちに撤回すること。
- 2) 米軍普天間基地を閉鎖・撤去し、辺野古への「移設」を断念すること。

その後、仲井眞知事（当時）が公約をひるがえして、辺野古埋め立てを承認するということもありましたが、今や、辺野古新基地建設は認めないという沖縄の民意は明らかです。

2014年11月16日、辺野古新基地建設反対を掲げる翁長雄志氏が沖縄県知事選に勝利しました。12月14日の衆議院選挙においても、辺野古新基地建設に反対する候補が沖縄全4区で当選しました。しかし、安倍首相は「普天間の固定化はあってはならない。選択肢は辺野古しかない」と述べ、あくまでも辺野古に基地を建設する姿勢を変えていません。

日本全土の0.6%の面積の沖縄に在日米軍基地の74%を押しつけている上に、普天間基地の撤去を理由に基地を沖縄県内でたらい回しにすることは許されません。選挙の結果を見ても沖縄の民主主義は機能しています。今問われているのは日本「本土」の市民の人権感覚と民主主義ではないでしょうか。

政府が沖縄の民意を無視しようとしている今、日本「本土」の側でも反対の声をあげ、辺野古にも高江にも基地はつくらせないという私たちの抗議の意志を目に見える形で明らかにしましょう。

2015年1月25日は国会開会日の前日となる見込みです。翌日からの国会の議論にも影響を与えるべく、ヒューマンチェーンで国会を包囲します。

とき：2015年1月25日（日）14:00～15:00

場所：国会周辺（国会正門向かいの通りから集まり、国会包囲を目指します） ※最寄り駅（国会議事堂前、永田町、霞ヶ関）

< 呼びかけ団体・個人 >

青木初子（部落解放同盟品川支部・名護市出身）／アジア共同行動／ATTAC Japan（首都圏）／厚木基地を考える会／アンポをつぶせ！ ちょうちんデモの会／うちなんちゅの怒りとともに！ 三多摩市民の会／沖縄意見広告運動／沖縄の自立解放闘争に連帯し反安保を闘う連続講座／沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック／沖縄文化講座／沖縄のための日米市民ネットワーク（JUCON）／オスプレイの沖縄配備に反対する首都圏ネットワーク／< 語やびら沖縄 > もあい練馬／川平朝清（東京沖縄県人会名誉会長）／鎌田慧（ルポライター）／協同センター・労働情報／金城驍（東京沖縄県人会副会長）／金城吉春（中野・あしびな〜）／原子力空母の母港化に反対し基地のない神奈川をめざす県央共闘会議／憲法九条やまとの会／相模補給廠監視団／島袋徹（東京沖縄県人会事務局長）／島袋善弘（山梨県立大学名誉教授）／ジュゴン保護キャンペーンセンター／STOP！ 辺野古埋め立てキャンペーン／すべての基地にNOを・ファイト神奈川／戦争反対・平和の白いリボン神奈川／全国労働組合連絡協議会／高橋哲哉（哲学者）／依義文（「子どもと教科書全国ネット21」事務局長）／日韓民衆連帯全国ネットワーク／日本山妙法寺／反安保実行委員会／「バスストップから基地ストップ」の会／非核市民宣言運動ヨコスカ／ピースサイクル首都圏ネット／ピース・ニュース／ピースボート／フォーラム平和・人権・環境／平和をつくり出す宗教者ネット／平和をつくる大和市民の会／辺野古への基地建設を許さない実行委員会／辺野古リレー〜辺野古のたたかいを全国へ〜／本郷文化フォーラム・ワーカーズスクール／前田哲男（軍事ジャーナリスト）／宮森・630を伝える会／許すな！ 憲法改悪・市民連絡会／ゆんたく高江／ヨコスカ平和船団／労働運動活動者評議会／渡辺美奈（女たちの戦争と平和資料館（wam）事務局長）

◎問い合わせ 沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック TEL:090-3910-4140

沖縄意見広告運動 TEL:03-6382-6537／ピースボート TEL:03-3363-7561